

# ～あなたの子牛、元気ですか！？～ 哺育便り

発刊に寄せて

初めまして、オリオン「哺育便り」です。ミルクやバルクのことだけでなく、哺育についてこの紙面を通して皆さんと学びながらお伝えして行きたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

子牛は病気にかかりやすく、発育不良による将来の生産性低下や死亡事故による経済損失を減らすことが重要です。

きれいな環境で分娩を！



ふき取りは、血液の循環を促します

特集・分娩時の管理

分娩房は、保温や換気が行き届き、敷料が十分な環境を整えましょう。事前の消毒も重要です。分娩直後はへその緒を消毒し、自発呼吸を促します。次に子牛の体の拭き取りを行い、体温が奪われるのを防ぎ、血液循環を促しましょう。子牛を拭き取る際は、病原微生物から子牛を守るために、両手にミルクンググローブをはめましょう。

## ヒント

- 清潔な分娩房を！！
  - ✓ 消毒
  - ✓ 敷料は十分に
  - ✓ 十分な換気
- へその緒は十分に消毒を！
- 体の拭き取りはミルクンググローブを！



編集後記

暑い夏がやって来ました。子牛も直射日光を防ぐため、カーハッチを風通しの良い屋根の下に移動したり、ネットやテントで日陰を作っておいてあげましょう。きれいなバケツに新鮮な水も忘れずに。